

入院診療計画書

特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無

【検査・手術名：電気生理学的検査および経皮的カテーテル心筋焼灼術】

主治医 : 印

(患者ID:)

担当医 : 印

患者氏名 様

病名

担当看護師 : 印

病棟 (号室) 症状

* 在宅復帰支援担当者 : 印

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って、変わり得るものです。注2 入院期間については現時点で予想されるものです。

注3 *印は、地域包括ケア病棟入院料(入院医療管理料)を算定する患者にあっては、必ず記入すること。注4 ◇印は、入院患者に対して、総合的な機能評価を行った患者について、評価結果を記載すること。

推定される入院期間	1日目(/)		2日目(/)			3日目(/)	4日目(/)	5日目(/)
日時	入院時(午前)	(午後)	前	中	後			退院日
治療計画 薬剤 (点滴・内服)	持参された薬は検査のために一部中止あるいは変更になる場合がありますので、その際は説明します。		()よりカテーテルが入ります。	<検査中の注意事項>	検査の結果により薬が変わる場合があります。			退院指導計画書をお渡しし、退院後の生活について看護師より説明させていただきます
処置	心電図のモニターをつけます。必要時下腹から太ももにかけて毛剃りを行います。		弾性ストッキングを装着していただきます。	・カテーテル(管)を入れているときは動かないで下さい。 ・痛いとき、気分が悪いときはお知らせ下さい。	心電図のモニターをつけます。		看護師と病棟1周歩行後弾性ストッキングを除去します。退院日まで心電図モニターは装着したままです。	
手術内容及び日程				・その都度医師より説明がありますのでご安心下さい。	足の付け根の圧迫は翌日外せる予定です。4時間後より屈曲可能です。		医師により足の付け根の圧迫を取ります。	
検査内容及び日程	身長・体重 血圧・脈拍 血液検査 検尿 負荷心筋シチ(1回目)	胸部写真 心電図 心エコー 24時間心電図 負荷心筋シチ(2回目)	検査開始予定時間(:) 番目です。 ※時間は前後する場合があります。 ※時間は前後する場合があります。 貴重品、入れ歯、時計、指輪等ははずしてください。お化粧はしないで下さい。上半身の下着は脱いでおいて下さい。	・検査、治療終了後カテーテル(管)を抜き、出血を止める為に圧迫します。 許可があるまでは足は曲げないでください。移動は医師・看護師が行います。				
安静度	病院内は自由です。		検査までは病棟内は自由ですが、トイレ、洗面程度にして下さい。		足の付け根の圧迫が取れるまで臥床(寝たまま)安静です。			
食事 (栄養士による指導など)	原則として減塩食ですが、病状により変更される場合もあります。		午前からの検査の場合は朝食は食べられません。 午後からの検査の場合は昼食は食べられません。	・胸部写真、心電図、心エコー、24時間心電図検査をしてから病室に移ります。	水分は検査直後から、食事は1時間後から軽く食べられます。造影剤を排泄するために十分に水分をとってください。			
清潔			入浴・シャワーはできません。 蒸しタオルで体を拭いていただきます。				タオルで体を拭いていただきます。 午後よりシャワー浴可能です。穿刺部位は擦らないようにして下さい	
排泄			医師の指示で尿の管を入れます。 管が入らない方は、検査の呼び出しがありましたらトイレに行っておいて下さい。		足の付け根の圧迫が取れるまで排泄は寝たままです。看護師をお呼び下さい。尿の管は翌日まで入れたままです。		尿の管を抜きます。	
その他 ・看護計画 ・リハビリテーション等の計画								
*在宅復帰支援計画 総合的な機能評価◇	日常生活動作 (自立 ・ 要介助) 注意して診療にあたります。							
患者様及びご家族様への説明 (社会復帰支援)	担当医より病状・検査・治療について説明をさせていただきます。 看護師より入院生活、検査の説明をさせていただきます。 家庭での生活状況を伺います。					夕方頃より担当医から検査結果の説明があります。 ご家族も一緒に聞き下さい。		診察券・計算書をお渡します。

上記の説明を受けました。

患者様氏名: